

【家庭教育支援チーム】

チーム名 (呼称)	橋本市家庭教育支援チーム (呼称:ヘスティア) (URL: http://www.chw.jp/guide/kyoikuiinkai/shakai_kyoiku/index.html)
活動開始年度	平成20年度
活動拠点	橋本市教育委員会(橋本市役所)
活動範囲	橋本市内全域(小・中学校、幼稚園、保育園、公民館、サークル等)
活動財源	<input type="checkbox"/> 文部科学省補助事業(地域における家庭教育支援総合推進事業) <input checked="" type="checkbox"/> 文部科学省委託事業(先駆的家庭教育支援推進事業) <input type="checkbox"/> 厚生労働省事業(事業名) <input checked="" type="checkbox"/> 地方単独事業として実施 <input type="checkbox"/> 特段の予算措置はないが、自主的に活動を実施 <input type="checkbox"/> その他の支援により活動を実施 ()
組織体制	<u>31</u> 人 現非常勤講師・元教員、児童・民生委員、母子保健推進委員、 栄養士、防医学指導士、親業インストラクター 他
具体的な活動内容	<input type="checkbox"/> 講座型 <input type="checkbox"/> 拠点型 <input type="checkbox"/> 訪問型 <input checked="" type="checkbox"/> 総合型 <input type="checkbox"/> その他()
	<p>○講座部…親が集まる機会をとらえ、親学びのワークショップを開催する。</p> <p>◆語り合い班…子供の健やかな成長を願い、子育てについて気になること、悩み、喜び、子供の成長等について語り合い、親同士、親と先生がつながる場をつくる手伝いを行う。</p> <p>◆食育班…子供のお弁当作りや普段の食生活について、みんなでアイデアを出し合い話し合う。</p> <p>◆家庭読書班…家庭での本にふれ合うきっかけづくり、読書を進める。</p> <p>◆アラカルト班…工作や物作りを通して、保護者が楽しみながら参加し、語り合う場を広げる。</p> <p>○家庭訪問部…学校・園・行政機関と連携し、個別で関わり、子育て経験を生かした適切なアドバイスや助言を行う。</p> <p>○広報部…家庭教育に役立つ情報を掲載した情報誌「げんきっこ Family(年4回季刊)」や、朝食レシピ集「かんたん☆朝ごはん」等発行する。</p>



(スクラップブック講座)



(左:家庭教育支援チーム紹介資料 右:家庭教育情報誌)



(絵本の読み聞かせ実施の様子(乳幼児健診))



(保護者対象ワークショップ開催の様子(就学時健診))

活動の成果

地域に暮らすメンバー31人が、それぞれの得意分野を生かし、保護者のニーズを捉えたきめ細やかな家庭教育支援を心がけてきた。主催する講座では、「子育てを忘れ、楽しむことができた」「いいリフレッシュになった」など、保護者の喜ぶ声と笑顔をたくさん見ることができた。

活動において苦勞した点や課題

- ・講座を中心に活動している中で、就学時健診時にワークショップを開催して、就学前の子供をもつ保護者と出会うことはできているが、支援を必要としている家庭には、まだまだ手が届いていないのではないかと感じる。
- ・チーム員の年齢層が高くなってきており、チームを継続していくためにも、新たなチーム員を増やし、次世代につないでいきたい。

今後の活動目標

家庭教育支援チームが結成されてから、10年が経つ。時代の流れとともに、子育てのやり方が変わってきている中で、今の子育て世代の人たちは何を求め、望んでいるのかを把握する必要があると感じる。今も昔も変わらない「みんなの笑顔のために」を合言葉に、ニーズにあった子育て支援を提供できるように活動していきたい。

問合せ先

(部署) 橋本市教育委員会 社会教育課
 (TEL)0736-33-6112 (E-mail) syougai@city.hashimoto.lg.jp